

第2次 健康日本21 扶桑町計画

平成26年3月

扶桑町

はじめに

～私たちが主役！いっしょにつくろう ほほえみのまち・扶桑～

健康づくりは、すべての町民が安心して笑顔で暮らせる調和のとれたまちづくりの第一歩です。

第4次扶桑町総合計画では、「ふれ愛のまち～笑顔あふれる思いやりのまちづくり～」を健康づくりの基本目標として掲げておりますが、その目標を展開する具体的な指針がこの「第2次健康日本21扶桑町計画」であると考えます。



未来を予測することは困難ですが、今後、高齢者が増え、医療費が増大していく方向にあるのは間違いありません。高齢者をはじめ町民一人ひとりの健康づくりを推進していくことは、町行政の役割であるとともに、全町民の願いでもあります。

計画の策定にあたっては、町民全員が主役であるという考えから、「扶桑町のめざす健康の姿」をテーマに意見を聴くところから計画の策定を開始しています。

本計画では、町民一人ひとりが、自分の健康は自分で努力するものとの意識を高め、個人の取り組みとして簡単に行える運動と栄養のプログラムを提示するとともに、それを支える医師会、歯科医師会、薬剤師会等各団体を含めた地域や行政の取り組みの方向性を示しました。

町民の皆様をはじめ、計画の推進に関わる関係機関、関係団体等におかれましては、この計画の趣旨をご理解いただくとともに、計画実現にあたって、一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年3月

扶桑町長 江戸 満

